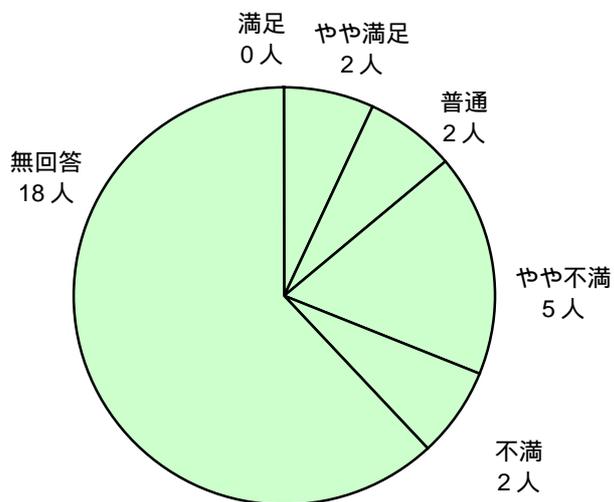
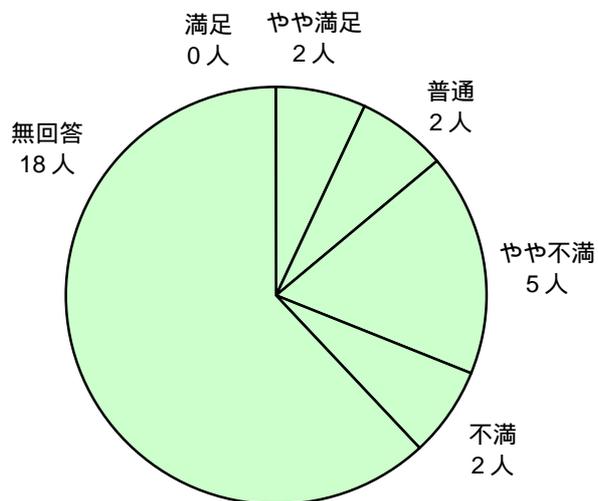


第12回外環沿線協議会 運営に関するアンケート結果

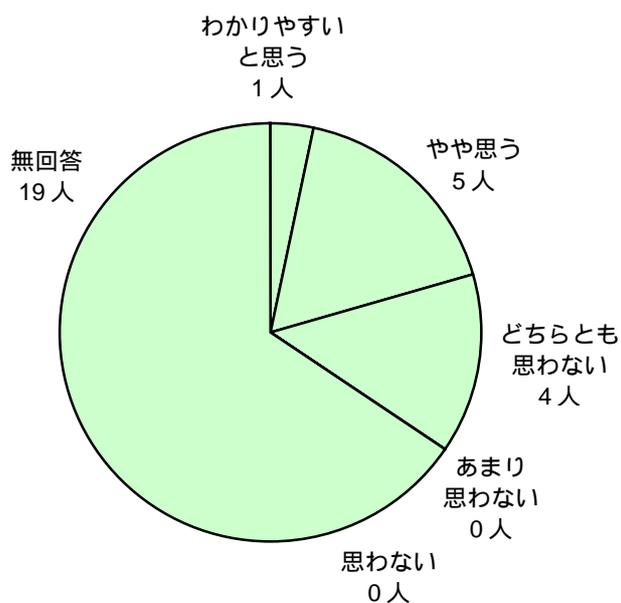
1. 本日の会議について



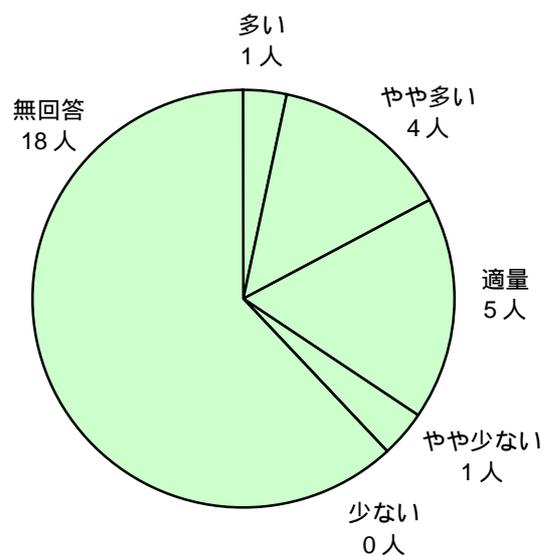
2. 運営について



3. 資料の内容について



3. 資料の分量について



4. ご意見

【運営について】

- ・運営懇談会の決めたことをしっかり提案して下さい。P I 協議会の時間管理が必要。
- ・早く本格的な議論をしましょう。
- ・この協議会で議論をしようとしても、国都が横で次々に余計なことをするために議論できなくなっています。動きを少し止めて、私達が落ち着いて議論できるようにしてください。

【資料について】

- ・資料説明が早い人がいて、理解がむずかしかった。
- ・沿線区市長意見交換会（第2回）に出された資料とP I 外環沿線協議会に配布された資料がかなり重複しています。重複している部分は、沿線区市長意見交換会（第2回）にはこれとこれを配りましたと言う資料の目録を一枚の紙に書いた資料を配付すれば良いと思います。
- ・協議員から提出された資料全てを一度に説明させるのではなく、提出した協議員と事務局で事前に相談し、その日のテーマに合わないものは、終わりに設けた15～20分の時間枠の中で説明等をさせるべきです。また、発言を求める際は「資料について」ではなく「本日のテーマで」です。

【進め方について】

- ・ からスタートして下さい。
- ・運営懇談会の報告に添って進めて下さい。（次回以降）
- ・運営懇談会の議論事項に とで1～2ヶ月で終了するように協議する。
- ・前回に基本的に運営懇談会によつての議題を中心として進めて行く会議を望む。
- ・運営懇談会での決定テーマを一通り行う。
- ・1回 - テーマで行い、議題整理後、再度テーマ順を決め行う。
- ・会議の進行の仕方について工夫をする必要がある。
- ・議論をとりまとめていく方向で会議を進行しても良いと思う。
- ・外環の構想～計画決定～凍結～現在について、行政・住民それぞれから経緯と問題と思われる点についてお話しだけないでしょうか？

【その他】

- ・大深度の時の補償と利用の仕方が理解出来ない。